



佐賀市立金立小学校 学校便り 第9号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和6年6月3日発行 文責 校長 副島 和久

令和6年度の人権教室がスタートしました！ 人権集会を行いました！ 人権の三つの柱「安心」「自信」「自由」



学校 HP もご覧ください

5月29日(水)の朝の時間に、人権集会を行いました。今回は、今年度の最初の人権についての学習ということで、人権教育担当の 岡 真由美 先生が中心となって、「人権って何だろう？」というテーマで子どもたちに考えてもらいました。

子どもたちには、「人権」とは「**だれでも えがおで 自分らしく しあわせに生きる権利**」と話し、自分もまわりの人も みんな笑顔で幸せに生きることが大切であることを伝えました。そして、子どもたちは、その人権が「安心」「自信」「自由」という三つの柱で支えられていることを学びました。

安心・・・「一緒に遊ぶ友達がいる」

「困ったときに助けてくれる友達がいる」

自信・・・「自分が好きなことや頑張っていることがある」

「まわりの人も応援してくれている」

自由・・・「自分がしたいことができる」

「自分が思ったことがいえる」

ただし、きまりや時間を守らなかったり、まわりの人をいやな気持ちにさせたりするようなことは、「自由」とはいわないです。

「自分勝手」「わがまま」といいます。

牟田口先生、三好先生、伊藤先生、牛島先生がステージに立ち、「安心」「自信」「自由」について、分かりやすく子どもたちにお話ししました。そして、2つの劇を通して、子どもたちが「安心」「自信」「自由」とはどのようなことかということを考えることができるようにしていました。

子どもたちからもたくさんの手が挙がり、「なるほど！」と思えるような発言がたくさんあり、とても感心しました。

その後は、各教室に戻り、学級担任の先生と一緒に、もう一度「人権」について学んだことを確かめて、自分自身を振り返り、感想や考えたことなどを書いていました。



学校中で、こんな「ぼかぼかことば」がたくさん聞かれるような温かい金立小にしましょう。



「だいじょうぶだよ」
「いっしょにあそぼう」
「いっしょにやろう」
「よくやったね」
「すごいね」
「さすが」
「それ いいね」
「すてきだね」
「おもしろそうだな」



ご家庭でも、この機会に、「人権」ということについて、子どもさんといっしょにお話をされてみてはいかがでしょうか。本校の子どもたちはとてもやさしい子どもたちがたくさんおり、常にやさしい心をもってまわりの子どもたちに接してくれている姿をよく見かけます。一方で、ときに人のいやがることをしてしまったり、友達の体や心を傷つけてしまう行為に至ったりする子どももいます。自分だけではなく、みんなの安心について考えることができるように、また、自分のわがママを優先させて、まわりの友達の自由や安心を損なってしまうことのないように、学校でも働きかけていきたいと思います。ぜひ、ご家庭でも、自分もまわりの人も大切にすることができるように、お話していただきたいと思います。



今年も、芋さし(芋の苗植え)を行いました！

5月30日(木)の2時間目と3時間目に、生活科の学習で、1年生と2年生が芋さし(芋の苗植え)を行いました。今年度も学校の北側にある真島さんの畑をお借りして、芋の栽培に取り組んでいます。この日に向けて、事前から、地域学校協働活動推進員の大坪さんと学校事務員の深川さんが畑の準備や苗の買い付けなどもしていただきました。

子どもたちは、泥だらけになりながら、穴を掘り、芋の苗をやさしく植えていました。そして、「たくさん、大きな芋をつけてね！」と願いを込めながら、水やりをしていました。これからも、しっかりと芋の成長を見守ってほしいと思います。



今週から、プール開きを行う予定です！

現在、プール開きに向けて、プールの最終チェック中です。早ければ、今週の水曜日からプール開きを行う予定です。ご家庭におかれましても、プール用具の準備など、ありがとうございます。子どもたちも楽しみにしていた水泳の授業ではないかと思います。(中には、不安に思っている子どもさんもあるかも知れませんが…)

まずは水に慣れるところから、それぞれのお子さんのペースで大丈夫かと思いますが、不安に思っているお子さんにはご家庭でもそのようにお声かけください。また、いつも以上に、朝の健康観察をていねいに行ってください、何かありましたら、連絡帳などで学級担任にお知らせください。

